

## 2017JR総連春闘を勝利しよう！シリーズ⑥

**2017年度賃金引き上げ夏季手当第3、4回団体交渉開催**

# 会社は組合員、現場社員の 苦勞に応える気なし！

**ベア一律6,000円実施！昇給乗数4で6,000円支給！**

**夏季手当3.5ヶ月分支給！発足30年感謝の品！**

**割増賃金等諸手当の改善！専任Vの撤廃！**

**出向者、専任社員の労働条件改善！**

本部は3月6日、「2017年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求の申し入れ」（申第21号）に基づく、第3回、第4回団体交渉を開催しました。（詳細は『業務速報No.1024号』を参照して下さい）

本日の団体交渉は、ベア、定期昇給、夏季手当、発足30年の感謝の品、割増賃金などの手当や配偶者の扶養などその他諸手当、出向者の労働条件、専任社員の雇用、労働条件等について議論しました。

会社は「賃金や労働条件は世間水準よりも相当高いのだから、今ベアを出すことや労働条件を改善する理由はない」と組合員、現場社員の苦勞を一蹴する姿勢に終始しました。本部は「連続して最高益を更新している好業績の最大の功勞者は、組合員をはじめとする現場の社員である。ましてJR東海は同業他社に比べ過酷な労働が強いられ、言うならば相当こき使われているがゆえに何年も最高益を上げている。決して会社の言うような世間水準よりも高いレベルではない。働きづらい環境を変えないと高齢者など貴重な労働力を失うことになる。全てにおいて満額回答すべき」と追求しました。会社は「人材が最大の経営資源」と言いつつ、本音はリニア建設に向けた財源確保ともとれるような姿勢です。このような姿勢をを許すことなく、本部は最後まであきらめることなく要求満額獲得に向けて闘います。

# 全組合員のかで要求獲得に向け 職場から奮闘しよう！

**第5回団体交渉は3月9日(木)に開催します。**

